

# 民報あばしり

N. 904

2013. 2. 3

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四三二四四五八  
F 四三二四四五七



## 参議院選で

### 紙とも子参議院議員3選を!

#### 新春のつどい

##### 森候補が決意

日本共産党網走市委員会と連合後援会は27日、「新春のつどい」を開き、朝から吹雪の中、百名が参加して参院選躍進への決意を固めました。昨年の総選挙のたたか



いと市政の取り組みを松浦市委員長と飯田市議団長が報告し、参院選勝利の決意を述べました。

森つねと参院北海道選挙区候補があいさつし、子どももの頃いじめにあつた体験を語りながら「政治が弱い者をいじめるのは、絶対に許せません」と話しました。「消費税増税や憲法改悪への国民の不安と怒りは大きい。安倍自公政権の悪政暴走の防波堤として、国民と共同してたたかう共産党の出番です」と強調しました。



な時も苦しむ農漁民のそばに立ち、TPP反対の先頭にたち続ける、紙智子参院議員の3選を必ず勝ち取り、私も北海道定数2のうち1議席をもぎとって道民のみなさんのために働きたい」と力強く支援を訴え、大きな拍手に包まれました。

はたやま 和也「かけある記」  
二〇一三年一月二十八日  
各地の新春交流会に足を運ぶと「参院選がんばろう!」との声がかかります。私も紙智子参議院議員や森つねと道選挙区予定候補の「分身」となって、要求実現の活動や全道を回ってがんばります。

いま取り組んでいるのは灯油・燃料の高騰対策。灯油は一辺百円を超え、銭湯やクリーニング、ハウス栽培や漁業用燃油などにも影響が出ています。安倍政権が物価2%値上げ目標を決めたましたが、そんなことより価格安定こそ庶民の願い。上げるなら、年金や給料こそ上げるべき!

## 流水

以前より今のほうが、ずっとその危険性が高まっています。病で職を失う、リストラや倒産で収入を失う、非正規雇用で簡単に首を切られてしまう、働きたくても仕事がない、老後の暮らしが成り立たない

▼そんな人たちが最低限の生活ができるよう十分ではないけれど「セーフティネット」と呼ばれる仕組みがつくられてきました。医療費や教育費の軽減、傷病手当、雇用保険、年金制度...そして、最後の命綱が生活保護という仕組みです。▼ところが自公安倍政権は、この命綱の基準額を6.5%引き下げ3年間で670億円も支給を減らすという。▼この切り下げの影響は他人事ではない。就学援助を受けられなくて学用品が買えない、修学旅行に行けない;子どもが増える。医療費の軽減が受けられない、税や社会保障の減免措置が打ち切られる人が増える、最低賃金の水準が抑え込まれる、パートや非正規雇用の待遇が悪化する等、悪影響は計り知れない。国民の暮らしを削って軍事費を増やすというのだから、いったい誰のための政治か!年金を引き下げ、医療費・介護保険料の負担を増やし、物価は2%引き上げる。さらには消費税増税、まさに国民にとって踏んだり蹴ったりです▼アベノミクス、三本の矢などとマスコミ受けの言葉を使っていますが、その正体は財界いなり、天皇中心の道徳押し付け、憲法変えて国防軍を持ち、国民の主権を抑え込むなど、日本を世界から孤立させる古い政治の復活です。勇ましい言葉に惑わされず「強い国」どころか「民ほろぶ小国」にならないために、参院選ではがんばらないと(〇)